

「中央薬局おおざの店 健康相談会」

2020年7月1日（水）に開催いたしました。

2名の方がいらっしゃり、薬剤師が相談に対応しました。
ご来局いただきありがとうございました。

薬の飲み合わせ

定期薬を服用している間、時に風邪や頭痛などにみまわれ、家にある薬を飲んで良いか迷うことがあるかと思います。

今回の患者さんも定期薬を何種類か服用されていました。頭痛で、市販の痛み止めをお持ちとのこと。頓服で服用するには特に問題がないと判断し、その旨をご説明しました。薬には、作用の他に期待されない副作用が必ずといってよいほどあります。薬の服用によってある程度、その副作用を知っておくことで、いざその症状が出たときに慌てなくて済みます。

ご不明な点は薬局にご相談ください。



薬を減らしたい

年齢を重ねると、様々な体の不調から他科受診をすることが増えてきます。その都度、お薬をもらうことが多く、飲み合わせの確認はしてもらったが、気づけば多数の薬を服用していたという事がよくあります。

今回の患者さんは6つの病院を受診し、さらに気になることが出たため、新規の病院を受診されたとのことでした。しかし、服用中のお薬が多すぎて、先生からはお薬は出せないと言われたそうです。

ご相談いただいた内容を伺うと、気にされているご病気は薬の服用で緩和されるとはあっても完治することが難しいことわかりました。その旨をご説明し、今一度、これまで受診していた同じ科の先生に薬の調節を相談するようお願いさせていただきました。結果、お薬の減量を提案され、様子を見られているようです。

時にお薬の飲みすぎが体調不良を起こすこともあります。時にお薬の必要性を薬剤師が確認することがありますが、ご相談いただければ先生への相談内容をご一緒に提案できるかもしれません。